

富栄養化

湖沼・河川・内海などの水圏、田畑・牧草地などの地圏において、窒素・リン酸・カリウムなど植物の栄養成分や、糖・アミノ酸などバクテリアやプランクトンなどの微生物の栄養成分が増加することを富栄養化という。霞ヶ浦のアオコの発生や瀬戸内海などでの赤潮の発生は、富栄養化によるものである。富栄養化が進行する原因は、未処理下水の河川などへの排出や肥料や堆肥の流出などによる環境汚染である。飲料水に使用される湖水や河川水の富栄養化による水質悪化や、赤潮による漁業被害は深刻な問題になっている。

(真島)